

協働事業評価に係る意見一覧【庁内委員会各委員】

資料11

実施年度	令和 元 年度
提案種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型 <input type="checkbox"/> 行政提案型
事業の名称	ミニ鉄道運転会40周年記念車両製作
団体名	富士見市ミニ鉄道クラブ 富士見部会
担当課名	協働推進課

【評価の内訳】

協働事業の評価	評価数
当該協働事業を実施したことで、具体的に市民サービスが向上する等、適切な協働事業として評価できるものである。	8
ほぼ適切な協働事業として評価できるものである。	1
協働事業として、うまく機能しなかった。	0

【事業に関する意見】

1	ゲームで遊ぶ事が主流の中、このような歴史あるミニ鉄道で協力しながら作り上げる事業が実施されたのは、非常に評価できると思う。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・市民がデザインしたものを市民と一緒に作成したところがいい。 ・今後もそれを利用できるところがサービス向上に値する。 ・老朽化した車体を市民とともにリニューアルさせることで、「ミニ鉄事業」そのものも次世代につながる事ができたと思う。いつまでも元気に走り続けてほしい。
3	ふわっぴーのキャラクターを用いたミニ鉄道を製作し、富士見市のPRに繋がった。また、新機関車の導入によりミニ鉄道クラブ継続にも寄与した。富士見市ミニ鉄道クラブが今後更に継続、発展して頂きたいと思います。
4	大変すばらしい企画でした。長年の経験を活かし市民との協働が図られた事業であると感じた。今後の事業展開に期待しております。
5	<p>長年親しまれてきた事業を市がバックアップすることで、親子の触れ合いや地域コミュニティづくりに繋がる取り組みを継続しつつ、市のPRにもつなげることができるため、協働事業として評価できると考えます。</p> <p>ミニ鉄道運転会は、他市では類を見ない本市独自の取り組みであり、これまで40年近くも市民だけでなく市外にお住まいの方にも親しまれている事業です。また、この運転会は鉄道クラブの方々の熱意により継続してきた事業であると聞きました。</p> <p>今回の協働事業は、市として運転会の継続をバックアップすることに併せて、市内外の利用者に市のマスコットキャラクターであるふわっぴーへの親近感を深める効果も期待できることから、適切な協働事業であったと評価します。</p>
6	<p>市民自らの取り組みとして続いている運転会で使用する汽車の新設を市民（団体）と市が協働で実施することにより、安全面の確保と、市民に親しまれる取り組みとして継続的な活動が進められる。</p> <p>新しい車輛の作成により安全性が確保され、多くの市民の皆様安心して楽しんでいただける取り組みとなっている。</p> <p>また、外装の一般市民から応募されたデザインを採用することや、外装の色塗りなどを市民の皆様との共同で執り行うなど、幅広い市民との協働作業が執り行われており、より一層市民から愛されるミニ鉄道となっていると感じた。</p>

7

小学生や親子みんなで楽しく作りあげたことが一番よい。低予算で完了したことも評価する。もっと富士見市のミニ鉄道をアピールしたい。新規路線計画などあったら夢が広がるのではないか。